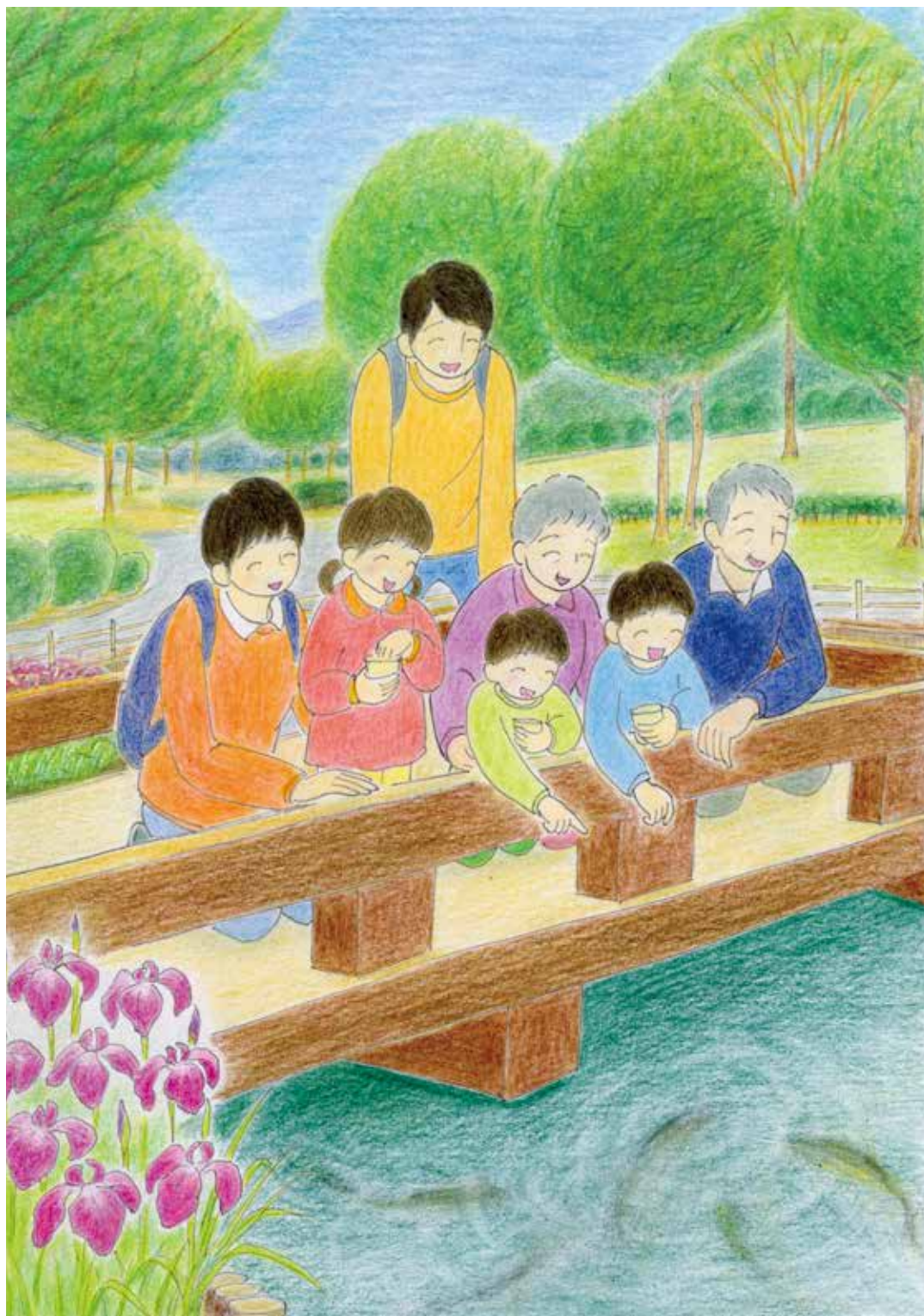


ぎ か い だより

福津市議会 No.73
2023.5.1



ふんちゃんクイズは
4Pにあるよ

過去最大の予算を可決

3月定例会・3月臨時会号 CONTENTS

- 特集・令和5年度当初予算 P2 / ●補正予算・人事案件・陳情 P4 / ●常任委員会審査報告 P5
- 統括質疑 P7 / ●一般質問 P9



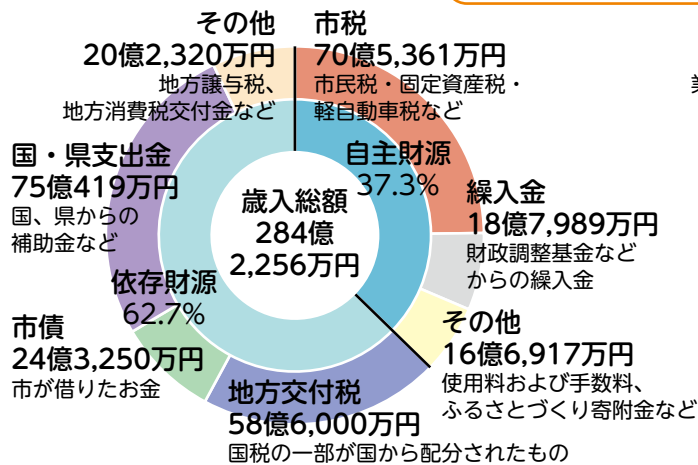


過去最大の予算を可決

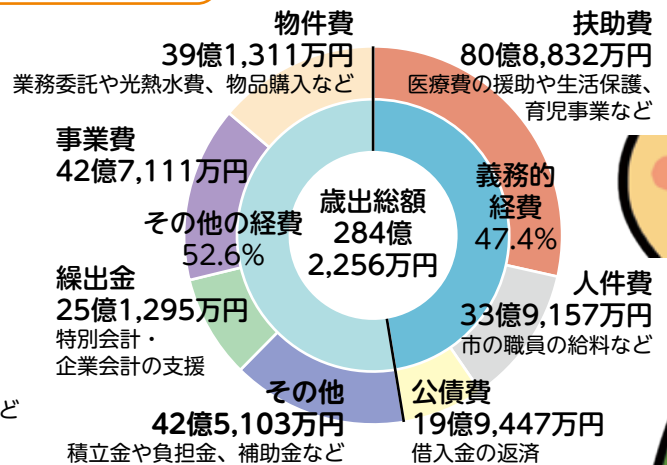
令和5年3月定例会において、令和5年度の当初予算を可決しました。

一般会計予算額は、前年度を上回り過去最大となりました。議会では、3月6日・8日・9日の3日間、予算審査特別委員会で審査し、3月20日の本会議で全ての予算を可決しました。

令和5年度一般会計予算



一般会計歳入



一般会計歳出(目的別)

一般会計予算の総額は、前年度より8億7672万円、3.2%の増額となりました。様々な観点から質疑を行い、予算を厳しくチェックしました。

新たな事業

議会は **ココ** が気になった!!

基幹相談支援センター事業

予算 4億6,960万円

まちづくり基本構想 健康

あらゆる障がい等に関する地域支援の中核的な相談機関です。専門家を配置し効率的、効果的な相談支援につなげます。



中学校部活動改革検討協議会設置事業

予算 120万円

まちづくり基本構想 健康

部活の地域移行に関して、関係者による検討協議会を開催し、今後の部活動のあり方等を検討します。



新規就農者育成総合対策事業

予算 4,515万円

まちづくり基本構想 地域産業

次世代を担う農業者となることを志向する新規就農者に、経営開始資金を最長3年間交付する事業です。



この事業に注目！

新設小学校建設事業 9億4,181万円 (土地購入費ほか)

市では過大規模校となっている福間小学校の教室不足等への対応や教育環境の改善を図るため、宮司地区に新設小学校の整備が計画されています。

新設校を卒業した児童は津屋崎中学校に進学し、今後、過大規模校となることが予想される福間中学校の過密の緩和を進めます。今議会で可決された予算は建設地の土地購入費、建設設計委託料などです。

質疑 新設校を建設したとしても令和7年度まで福間南小の児童数が増えると推計している。今後福間中学校、福間南小学校の緩和をどのように図っていくのか。

答弁 根本的な過大規模の緩和については、教育懇話会に諮問している。その答申をもって検討していく。

質疑 福岡県の浸水想定区域図には河川からの遡上浸水の観点が入っていない。本予算には河川遡上の検証は計上されているか。

答弁 遡上浸水までの検証費用は今回計上していないが、県の津波想定をクリアする建設計画となっている。今後、新たなリスクが出てくれば対応していく。

継続する事業

議会は **コ** **コ** が気になった!!

新設共同調理場整備事業

予算 7億3,000万円

まちづくり基本構想 共育

津屋崎の児童・生徒数の増加に対応するため、津屋崎小学校の敷地内に共同調理場と教室等を一体的に整備します。



東福間駅周辺地域団地再生事業

予算 3,506万円

まちづくり基本構想 安全安心

生活利便性の高い魅力ある地域拠点を形成し、東福間駅周辺のにぎわい再生を行う事業です。



共働きのふるさとづくり寄附金促進事業

予算 3億7,083万円

まちづくり基本構想 観光振興

ふるさと寄附金を募り、収入の増加を図るため、業務の効率的な運営を行い、地場産品の魅力を発信します。



令和4年度一般会計補正予算

9億6434万円を減額し

総額

292億3582万円

3月定例会

ふるさとづくり基金費

寄附金促進に積極的に取り組んだ結果、ふるさとづくり寄附金の寄附額が増加したため積立金を増額
4998万円

共働のふるさとづくり寄附金事業費

ふるさとづくり寄附金の増加に伴い、返礼品等の費用を増額
2544万円

3月定例会

人事案件に不同意

《教育長》

大嶋 正紹 氏

任期 令和5年4月1日から
令和8年3月31日まで

人事案件に同意

《教育委員会委員》

青木 一乗 氏

任期 令和5年4月7日から
令和9年4月6日まで

田中 一郎 氏

任期 同意後の任命日から
令和6年4月6日まで

村井 弥生 氏

任期 同意後の任命日から
令和8年4月6日まで

《人権擁護委員候補者の推薦》

笠置 千晶 氏

任期 令和5年7月1日から
令和8年6月30日まで

松本 和子 氏

《固定資産評価審査委員会委員》

井手 江美 氏

早谷 浜良 氏

徳永 章 氏

任期 令和5年4月1日から
令和8年3月31日まで

陳情

3月臨時会

○庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情
高橋幸子

○民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情
奥村敏雄

○学校新設問題に係る陳情書
小澤文夫

ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズ



ヒントは、
ページをめくって
私を探してね。

- ①表紙絵に描かれた場所は？
- ②過去最大の当初予算はいくら？
- ③新しい副市長は誰？

人事案件に同意

《副市長》

本多 研介 氏

生年月日 昭和38年3月7日
任期 令和5年4月1日から
令和9年3月31日まで



略歴

- ・昭和61年3月 同志社大学卒業
- ・昭和62年4月 津屋崎町役場入庁
- ・平成27年4月 福津市地域生活部商工観光課長
- ・平成28年4月 地域振興部地域振興課長
- ・平成29年4月 総務部財政課長
- ・平成31年4月 総務部長
- ・令和2年4月 総務部長
- ・令和4年3月 福津市役所退職

個人情報保護法施行条例の制定

修正案に賛成多数で可決

(本会では原案可決)

個人情報保護に関する法改正に伴い、現行条例を廃止し、個人情報保護法施行条例を制定する。なお、委員会で修正案が提出された。

市職員定数条例を改正

全員賛成で可決

請願

小中学校と公共施設の女子トイレに生理用品設置を求める請願書

請願者 梶田 敏子
紹介議員 石田まなみ
岩下 豊

榎本 博

全員賛成で採択

主な意見

賛成 世界各国で生理用品の設置に関する様々な取り組みが先行している。文科省からの文書（生理用品を必要とする児童・生徒が入手できるよう検討を依頼するもの）と同じ方向であるため賛成とする。

(総務文教委員会審査報告)

重度障がい者医療費の支給に関する条例を改正

全員賛成で可決

県の重度障がい者医療費支給に関する条例準則の一部改正に伴うもの。

国民健康保険条例を改正

全員賛成で可決

健康保険法施行令等の一部を改正する政令が公布されたことに伴うもの。

主な質疑

問 近隣の産婦人科での平均医療費はどのくらいか。

答 令和4年度は平均で大体48万円くらいと考えている。



国民健康保険税条例を改正

全員賛成で可決

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴うもの。

主な質疑

問 令和4年と比較し対象世帯数と増額となる税収は。

答 現行20万円を超えている世帯は143世帯で、22万円で算定すると102世帯となり、保険税は240万9100円の増額となる。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を改正

全員賛成で可決

民法等の一部が改正されたことに伴い関連する条例を改正

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正

全員賛成で可決

民法等の一部と、児童福祉施設等の設備及び運営に関する基準等の一部が改正されたことに伴うもの。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正

全員賛成で可決

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部が改正されたことに伴うもの。

(市民福祉委員会審査報告)

準用河川管理条例及び都市計画審議会条例を改正

全員賛成で可決

市道路線の設定及び変更

全員賛成で可決



宅地の開発に伴い市道路線を設定

(建設環境委員会審査報告)

各施設の使用料の改正

委員会では可決もありましたが、
本会では全て否決となりました。

公共施設の使用料について、算定
方法の統一と受益者に応分の負担
を求めることを目的に策定した、
「公共施設使用料設定に係る基本
方針」に基づき、各施設の使用料
を見直すもの。

コミュニティセンター条 例を改正

賛成多数で可決

本会否決

主な意見

反対 受益者負担の考え方は導入
すべきではない。施設のコストや
経費等が適切に精査されているか
非常に不安な部分がある。

郷づくり交流センター条 例を改正

賛成多数で可決

本会否決

武道館条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

公民館条例を改正

賛成少数で否決

本会否決

宮司公民館廃止決定及び公共施
設使用料金設定に係る条例を改正
する。



宮司公民館

市立学校の施設の開放に 関する条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

健康福祉総合センター条 例を改定

賛成多数で可決

本会否決

主な意見

反対 基本方針の性質別分類ごと
の負担率は、基準が不明瞭である
ため反対する。

福岡会館条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

主な意見

反対 基本方針の性質別分類ごと
の負担率は基準が不明瞭であり、
正確な情報が審議会に提出されず
に進めたと受け取れるため、反対
する。

体育施設条例を改正

賛成多数で可決

付帯決議可決

本会否決

勝浦浜海洋スポーツセン ター条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

農林漁業体験実習館条例 を改正

賛成多数で可決

本会否決

主な意見

反対 受益者負担の原則は、市民
の権利を保障すべき行政との関係
性を市場原理と同様にするもので
ある。市民の所得格差を考慮せず、
自治体のあるべき姿からかけ離れ
ている。

あんずの里食堂条例を改 正

賛成多数で可決

本会否決

産地形成促進施設条例を 改正

賛成多数で可決

本会否決

農産物直販施設条例を改 正

賛成多数で可決

本会否決

複合文化センター条例を 改正

賛成少数で否決

本会否決



文化会館カメラiahall

津屋崎ヨットハーバー条例を改正

賛成多数で可決
付帯決議可決

本会否決



津屋崎ヨットハーバー

勝浦浜海洋スポーツセンター条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

まちおこしセンター条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

津屋崎千軒民俗館条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

津屋崎千軒古民家条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

行政・観光情報ステーション条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

漁港管理条例を改正

賛成多数で可決

付帯決議可決

本会否決

魚センター・魚加工場条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

公園条例を改正

賛成多数で可決

本会否決

主な質疑

問 市内と市外の利用者の受付と支払いをどのように行うのか。

答 ネット予約や自販機支払いなど、事務協議を進めていきたい。

(総務文教委員会審査報告)
(市民福祉委員会審査報告)
(建設環境委員会審査報告)

総括質疑

QRコードから録画配信にアクセスできます

会派を代表して3人が



新政会
尾島 武弘

質疑 津屋崎行政センターの窓口アンケートなどの結果を踏まえ、今後の運営方針は。

答弁

窓口アンケートなどで、420人が回答し、329人が業務継続、41人が業務拡大、50人が業務縮小を選択した。

主な意見は、業務継続をしながら空きスペースを子育て、学習、高齢者向け教室に活用。業務拡大し、多世代交流の居場所、行政相談、市民課、税務・保険年金窓口、子どもや高齢者などの福祉関係手続窓口を設置。業務縮小し、津屋崎エリアを管轄する地域包括支援センターの設置などであった。

多くの意見を参考に、庁内に設置した検討会議で、行政機能について引き続き検討していく。また、定期的に広報紙などで、行政センターの利用促進を図っていく。

質疑

農業用施設の維持管理の予算措置を含めた今後の方針は。



様々な活用案が出された
津屋崎行政センター

答弁

農業者から農業用施設の維持管理の要望が多数出ている。予算化は、内容と条件を照らし合わせて、国・県の補助事業で対応できる見込みがあるものとないもので選別している。

国・県の補助金で対応可能なものは事業要望書を提出する予定である。市単費での対応案件は、今後5年間で全案件を処理すべく、現在、実施計画を策定している。市内全域の農業用施設の老朽化が進んでいるので、優先順位は緊急性の高いものから考えている。

質疑

放課後の子どもの居場所として学
童保育所は重要である。学童保育
所の現状について伺う。

企業誘致の観点からも、ホテル
誘致をその一環として捉えている。
令和4年度は企業を誘致する場合
に、行政がインセンティブを与え
る方策についての調査を実施した。
宿泊施設の誘致も、とても重要な
ものと考えているので、令和5年
度も引き続き誘致に向けて進めて
いく。

答弁

宿泊施設誘致の考えは明確に打
ち立てていないが、観光資源の魅
力を積極的にPRする予定である。
また、民間事業者が市内で事業運
営に参入してもらえようように働き
かけていきたい。

質疑

観光施策として宿泊施設誘致の考
えがあるか伺う。



福津誠和会
秦 浩

答弁

学童保育所の教室数は19教室、
定員は合計900人となっている。
令和5年度の入所は現在も調整中
である。待機児童は一部の小学校
の学童保育所で高学年に発生し、
福岡小学校では低学年にも数人生
じている。小学校の児童数が増え
れば、それに応じて学童保育所の
利用希望者も増えてくる。
市は、子どもたちが安心して放
課後を過ごし、保護者が安心して
子どもを預けられる環境を整える
ことを第一に考えている。学校の
施設整備計画と合わせて、学童保
育所の整備も計画していく。



高学年に待機児童が発生している学童保育所

答弁

教育委員会では、過大規模校対
策・過密緩和に向けて目標を掲げ、
予算化していくことが必要だと理
解している。現在、教育懇話会に
諮問している。教育懇話会から答
申をもらって教育委員会できつかりと議論していく。教育委員会と
して方針を決めて、市長部局に申
し出を行っていく。

財源の確保は目標を定めて行っ
ていく。計画的に事業に取り組ん
でいく姿勢が大事だと考えている。
安定的な財政運営を行うために、
今後、過大規模校対策・過密緩和
について実施計画の中で精査する。
また、中期財政見通しに基づいて
当該年度の予算編成につながるよ
うに取り組んでいく。

質疑

過密解消という目標を掲げて予算
を確保していくことが必要では。



ミモザの会
豆田 優子

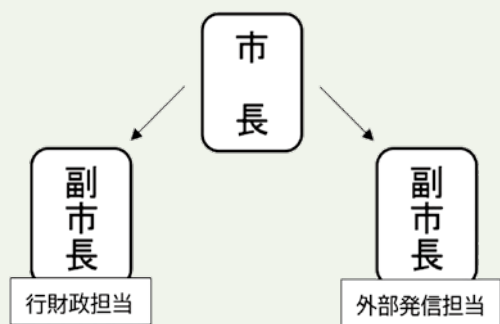
質疑

様々な課題を抱えている今、副市
長は外部発信担当と行財政担当の
二人体制にしては。

答弁

条例上は二人置くことができる。
副市長に求める資質は、部課長を
束ねる統率力と、合併後から今に
至るまでの福岡市の歴史を深く理
解した上で、職員との信頼関係を
築く力である。

外部発信担当と行財政担当の二
人を配置したらいのではないか
という具体的な提案だが、一人で
もどちらも勘案しながら行えると
考える。市民に心配をかけている
ので、まずは一人配置することを
最優先に考えている。



副市長は専門性を持った二人体制に



質問

こころサポーター 養成事業の検討は

答弁

重要な課題であり調査 検討に取り組む

問

コロナ禍の激動にあつては、様々な要因で心身の変調を伴いやすい。過度のストレスが継続し、医療的治療を要する精神疾患に至る前に、相談ができる本市の「こころの健康相談」は重要である。しかし、年間利用者が8人と少ない。窓口まで足を運ぶハードルが高いためと考える。そこで、正しい知識をもつて寄り添い、相談・傾聴、支援窓口へつなげるサポーターの養成を進めるべきでは。

答

本市にとつても重要な課題であると考えている。



井手口 忠信



特定健診会場のふくとぴあ

▼第2期保健事業実施計画・第3期 特定健康診査等実施計画について

問

特定健診の受診率向上と生活習慣病予防・重症化予防について、市が取り組んでいる政策は。

答

健診案内は郵送以外に電話や訪問でも受診勧奨を実施しており、会場はふくとぴあ以外に商業施設でも開催している。重症化リスクの高い方には保健指導を実施している。後期高齢者にはフレイルを予防するため、地区巡回型介護予防健診や、集いの場にて健康教育や健康相談等を実施しており、利用者は増加している。

質問

福津市の観光PRの 現状は

答弁

現在、令和6年度のJR の祭典に向けて準備中

問

令和6年度にJRグループが開催する国内最大級の観光キャンペーンであるデスティネーションキャンペーンに向けて、どのようなPRや施策を行うのか。

答

これにより全国規模で宣伝が行われ、旅行会社が旅行商品を開発すること、大規模な誘客につながるなどが期待できる。積極的な宣伝と受入れ体制強化に取り組む。

問

市のSNSフォロワー数が少ない。観光をPRするには、より多くのフォロワー獲得も必要では。



大山 隆之



観光資源をフル活用して街に活気を

答

指摘の通り1800人しかフォロワーがいなかったため、何らかの対策をやるべきと考えている。4月からの観光振興課の新体制で情報発信に新たな視点で取り組んでいきたい。

問

福岡海岸前の県所有の消防学校跡地について、今後の予定を把握しているのか。

答

県が普通財産として管理しているが、今後の活用方針については把握していない。

【その他の質問】

・鳥獣被害対策について



中村 恵輔



質問

教育予算増額で環境改善すべきでは

答弁

環境改善に向け予算を確保していきたい

問

過大規模校解決は喫緊の課題であるが、現在の教育環境の改善が最優先。在校生のための教育予算が少なく感じる。備品や人員の予算を増額し、少しでも教育環境の改善を図れないか。市の見解は。

答

教育予算全体は近年膨れ上がり、厳しい財政状況にある。教育振興費（備品等）は児童・生徒の増加に伴い必要な予算措置はしている。しかし、一人当たり換算では小学校は微増、中学校は微減の傾向である。配布のタブレット利用で、電子図書館活用を促進し、児童図

書の充実を図りたい。

問

学校過密化は児童・生徒の教育環境のみならず、教職員の労働環境にも影響を及ぼしている。人数増加に応じた増員が必要では。

答

特別支援教育支援員は令和5年度に増員したい。スクールカウンセラー、ソーシャルワーカーは現状で足りているが、今後、相談件数の増加も予想される。人数確保に向け予算要望をしていきたい。

【その他の質問】

・市職員の働く環境と人材教育は
・市民への情報発信のあり方は



令和4年に開設された市の電子図書館
子ども達のために児童書拡充を

質問

投票率向上への市の取り組みは

答弁

自治体で独自にできる施策を今後も検討する

問

昨年末の福津市議会議員選挙では、投票率が37%と前回を大きく下回り過去最低となった。年代別では、特に10〜20代が低い傾向にある。今後の対策は。

答

市内の県立高校での出前講座や、小・中学校での主権者教育、中学生未来会議、「親子で投票に行こう」を呼びかけるなど、日頃から投票を身近に感じることができPRが大事と考える。

問

投票行動が困難な高齢者や障がい者への投票機会の確保は、どの



中村 晶代



ように対応していくのか。

答

障害者手帳保有者や要介護認定者は郵便投票制度もある。施設や病院内での不在者投票もさらに周知していきたい。

問

海外出張や留学する場合も多い。在外投票の案内なども丁寧に行ってほしい。また、投票の利便性向上のため、商業施設などの期日前投票所の開設も考えてはどうか。近隣市は選挙割を行っているが実施しないのか。

答

投票率向上のための取り組みを検討・調査・分析していきたい。



主権者教育の一環として行われている
福津市中学生未来会議



戸田 進一

質問

値上げ提案より
委託料精査が先では

答弁

精査しようと思っ
ている

問

福岡漁港と津屋崎ヨットハーバ
ーの施設管理を約1800万円で
民間へ業務委託しているが、業務
の完了確認はどうしているのか。

答

受注者は業務完了したら、業務
完了報告書等を提出し、市は業務
完了を確認する検査を行う。そし
て委託料を支払つとしている。

問

実際に市が求める業務完了報告
書は、業務日誌のみである。業務
委託契約書の業務内容の実施や見
直すべきコストがきちんと確認で
きているのか。



福岡漁港係留施設

答

報告書が業務日誌のみだった事
は今後の改善点。ただし現在は、
内容を確認し対価を支払っている。

問

以前、「コストを見直せば利用料
の値上げは不必要」との利用者提
案があったが、確認しているか。

答

確認できていない。

問

今回の値上げ提案より、委託料
等の精査こそが先ではないか。

答

精査しようと思っている。

【その他の質問】

- ・降雨時の治水対策について
- ・学校の過密解消について



榎本 博

質問

夕陽館の今後の
利活用は

答弁

夕陽館と魚正跡地の
一体的活用に取り組む

問

昨年、民間事業者との対話型調
査（サウンディング調査）を行っ
たが、今後の取り組みは。

答

民間事業者が、収益を上げる事
業として運営できるものでなけれ
ば、民営化は実現しないと考える。
現在、実現可能な活用方法を検討
しており、令和5年度中に事業者
の選定を目指している。

▼東福岡駅周辺の再生整備について

問

東福岡・若木台地域に共通する
高齢者の交通・買物の問題解決が
急がれる。部局間での横断的な取



夕陽館の民営化はどうするのか

り組みが必要では。

答

他部局とも何ができるか協議し
ていきたい。

▼新設校について

問

小学校1校になった経緯は。

答

2校新設した場合、財政の安定
運営不能との判断で、市長から小
学校1校にする通知を受けた。

問

中学校新設に係った事業費は。

答

契約額合計は4201万2990
0円だったが、約2678万円の
調査費などが執行されなかった。



岩下 豊

質問 高すぎる国民健康 保険税引き下げは

答弁 県の国保運営方針に沿って実施するため下げない

問 国の法律改定により、国民皆保険制度の重要な柱を担うべき国民健康保険（国保）が、他の医療保険制度と比べて著しく不公平である。加入者に重い負担がかかっているが、市にその認識はあるのか。

答 社会保険と国保では算定方法が違う。国保の場合、加入者の所得が低いこと、医療費が高額になっていることから、保険料の負担差につながっていると考ええる。

問 保険者である市は、市民の健康維持・増進のため、特定健診受診

勧奨や保健指導等を行い、医療費削減のために努力していると思う。しかし、令和2年度に国保税率を引き上げ、国保特別準備基金（貯蓄）が1億円近く積み増している。そもそも所得が低い人が加入している国保で、コロナや物価高騰が追い打ちをかけている。国保税を据置ではなく、さらに税率を引き下げる考えはないか。

答 福岡県では、国保運営において法定外繰入をしない方針で動いている。本市のみ制度を変更して減免という形は考えていない。さらに、医療費削減に取り組みたい。



国民皆保険制度の重要な柱を担う
国民健康保険

質問 福津市中学生未来 会議とは

答弁 中学生たちが市の課題解決に対する提案を行う

問 毎年行っている中学生未来会議とはどのようなものか。

答 市が抱えている課題について、中学生が調査・研究を重ねて考えた提案を、議場で発表する。

問 4月からこども基本法が施行され、こども施策への子どもの意見の反映に取り組むよう国から文書が届いている。この未来会議での提案も、市の施策につなげることができるのでは。

答 中学生が市のことをしっかりと



石田 まなみ

考えて出した提案を、関係課と情報共有し、よりよいまちにするための事業推進の参考にしていこう。

問 大人と対等な立場で話ができるということが、「主権者教育」にもつながるのではないか。見解は。

答 子ども達が、地域の課題を自分事として捉え、解決案を考える未来会議を通じて、ふるさと福津の良さや、愛着を育み、地域の一員としてまちづくりに参画できるように考えていきたい。

【その他の質問】
・防災に関する施策について



中学生による課題解決の提案

質問

小学校区再編での過密化対策は

答弁

大規模な校区再編は非常に難しい

問

小・中学校の受入可能数の合計と、予想されている児童・生徒数のピーク時期および人数は。

答

小学校の受入可能数は6370人、ピーク時期と人数は令和10年に5397人。中学校の受入可能数は2680人、ピーク時期と人数は令和13年に2929人となる。

問

財政的な問題で1校しか新設できないと判明した際に、中学校ではなく小学校を選択した理由は。

答

福岡中と津屋崎小、福岡小の緩



山本 祐平



過密化対策が定まっていない福岡中学校

和につながるためである。

問

宮司地区の小学校新設では、校区再編により、福岡中の生徒数が1800人から1510人に緩和される予想である。しかし、過大規模校であることは変わらない。福岡中への過密化対策は。

答

現在検討中である。教育懇話会で過密化対策を審議している。できるだけ早く答申をいただき、教育委員会としても方針を早期に定め、市民へ説明していきたい。

【その他の質問】
・企業誘致について

質問

農業施策の考えと今後の展望は

答弁

市独自の農業基本計画はないが振興策を検討

問

新規就農者へ新たな支援策は。

答

令和5年度から、早期の経営安定や機械施設等を導入する際の一部を、国・県の補助で新規就農者育成総合対策事業として支援する。

問

親元就農者（後継）は、新規就農と同等の経営リスクがない場合、国などの補助は受けられない。しかし、その基準は市で判断可能とされている。支援策は。

答

関連機関と協議しながら、慎重に基準を整理していく。



中村 清隆



農業人口の減少は著しい
市独自の施策強化を

▼東福岡駅周辺地域にぎわい再生計画について
今後、この事業計画の内容は。

問

今後、この事業計画の内容は。

答

令和8年度までを目標の計画期間とした、都市再生整備計画に基づき、交付金を活用し、道路事業・公園事業や南北連絡通路の設置、駅前広場の整備等を考えている。

問

この都市再生整備計画を強い意志をもって実行できるのか。

答

地価上昇等の影響で、事業費の増加や国から費用便益調査を求められるという新たな課題が出たが、是非とも実現させていきたい。



佐伯 美保

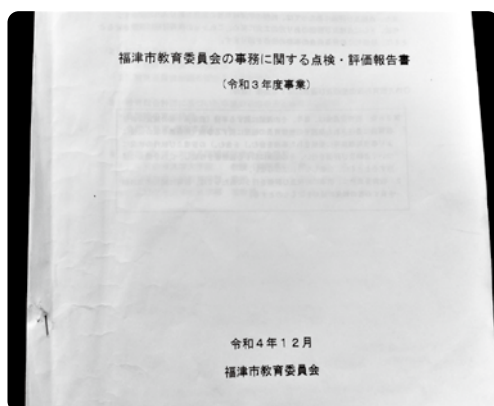
質問 学校の適正規模・ 適正配置計画は

答弁
計画は必要なので整備計画を策定する

問 過大規模校は速やかに解消するよう文科省は促している。教育環境の整備の基本となる適正規模化計画がないことが問題である。早急に策定すべきではないか。

答 新設小学校並びに過大規模校など、教育環境の整備方針を含めた整備計画を早急に策定する。

問 教育委員会の事務点検評価対象が、学校教育ドリムプランから教育総合計画に変更されたが、どのような効果があったか。ESDの進捗等、継続性が見えなくなっ



市教委の事務に関する点検評価報告書

たのではないか。

答 変更によって分野別計画と連動し、教育委員会の事務をより広く点検評価することができるようになった。意見を踏まえ改善していきたい。

問 教育委員会の活動状況について伺う。学校の設置は教育委員会の議決を要する重大な事務だが、なぜ新設校について議案とせず協議にしたのか。

答 小学校1校の新設校の予算については、議案として教育委員会で議決させていただいている。



福井 崇郎

質問 大和保育所の 今後の存続は

答弁
必要性や重要性を合わせて総合的に判断する

問 近年、障がいの有無に関わらず、全ての子どもを受け入れる「インクルーシブ保育」の考え方がある。このプラットフォームに大和保育所がなると考えるが、体制整備のための専門職の配置、活用を伺う。

答 大和保育所では、導尿や吸引など医療行為が必要な医療的ケア児のために看護師を配置している。また、発達で気になる子どもを含めた小集団活動を実施し、ノウハウが蓄積されている。

私立幼稚園・保育園への助言やノウハウの伝達を行い、市全体と

して考え方を共有していきたい。

問 大和保育所は行財政集中改革プランで民営化の対象になっていた。この保育所の役割や必要性が今後求められる。発展的な継続も考えられるが、存続は。

答 プランでは、令和7年度まで継続するとなっている。今後の役割を見直し、直近で提出された審議会答申を踏まえて、市として総合的に判断する。

【その他の質問】
・小中学校の教育環境の整備と新設校建設について



大和保育所でのインクルーシブ保育の継続・発展を

議会を傍聴してみませんか

次回定例会のお知らせ

6月12日(月) 開会
6月29日(木) 閉会予定

日程は変更になる場合があります。
最新情報はこちらへ。



今後の定例会の予定

9月定例会 8月29日(火) 開会
12月定例会 11月21日(火) 開会
3月定例会 2月19日(月) 開会

特別委員会の中継を始めました

本会議同様、特別委員会もスマートフォン等での視聴が可能になりました。
録画配信：閉会后概ね10日以内に開始



中継する会議 本会議、予算審査特別委員会、決算審査特別委員会

託児サービスがあります

傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)のお申し込みが必要です。託児料は300円です。
詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。

陳情・請願の受付締切

6月定例会の受付締切は、6月1日(木)正午です。

ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズ 答え

① なまずの郷
② 284億2256万円
③ 本夢研介氏

今回は、なまずの郷で楽しそうに鯉に餌をあげている親子三代の様子と自然豊かな風景が描かれており、心地良い暖かさを感じます。そこで作者の表紙絵説明とこの1年間の思いを紹介します。

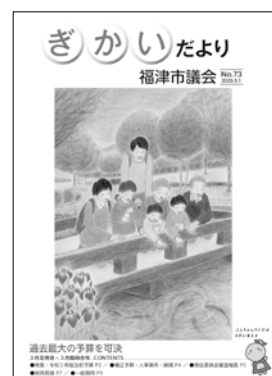
〈小田さんのコメント〉

なまずの郷は多くの方が利用していて、楽しそうに遊んでいる姿を見ているとこちらまで楽しくなり、最後の1枚はなまずの郷に決めました。

この1年間、4枚の絵を表紙絵に採用いただくことになり、名所に何度も出向き、その度に福津市の魅力を改めて肌で感じる事ができました。

また、絵が思っように描けず、何度も描き直し、なんとか仕上げた作品が印刷されて手元に届いた時には、とても感慨深いものがありました。

このような貴重な経験をさせていただき、本当に感謝しています。これからも福津での暮らしを楽しみながら絵を描き続けたいと思っています。ありがとうございました。



作者 おだ ちよみ
住所 若木台在住

議会広報調査特別委員会

委員長	副委員長	委員	発行責任者
石田 まなみ	井手口 忠信	山本 祐平	中村 恵輔
		福井 崇郎	高山 賢二

陽光うららかな季節を迎えました。米国では3月の満月を「ワームムーン」と言い、日本語では「芋虫月」。春の陽気に虫たちも動き出す「啓蟄の月」ともいえるそうです。

そして4月は「ピンクムーン」。日本語では「桃色月」ですが、月が桃色になるのではなく、この時期、山や丘が芝桜でピンクに染まるからだそうです。日本でも梅・桃・桜など百花繚乱の季節。

議会も一新し、議会運営が始まりました。まさに「桜梅桃李」の陣容で、福津市発展のために奮励します。市民に身近な「議会だより」を目指し、編集にも鋭意邁進いたします。

(井手口 忠信)

編集後記



賛否表



3月定例会

結果	議案名	議員名	大山 隆之	中村 恵輔	山本 祐平	岩下 豊	井手 口忠信	倉元 敏徳	佐伯 美保	福井 崇郎	秦 浩	石田 まなみ	中村 晶代	尾島 武弘	豆田 優子	戸田 進一	榎本 博	米山 信	中村 清隆	高山 賢一
不同意	同意第 2号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	○	●	●	●	○	●	—	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	●
同意	同意第 3号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	●	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
可決	議案第 6号	令和5年度福津市一般会計予算について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
可決	議案第 7号	令和5年度福津市国民健康保険事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第 8号	令和5年度福津市後期高齢者医療事業特別会計予算について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第11号	福津市個人情報保護法施行条例の制定について(修正案)	●	○	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	○	●	○	○	○	●
可決	議案第11号	福津市個人情報保護法施行条例の制定について(原案)	○	●	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○
否決	議案第13号	福津市コミュニティセンター条例を改正することについて	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第14号	福津市郷づくり交流センター条例を改正することについて	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第15号	福津市武道館条例を改正することについて	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第16号	福津市体育施設条例を改正することについて	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第17号	福津市勝浦浜海洋スポーツセンター条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第18号	福津市公民館条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第19号	福津市複合文化センター条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第20号	福津市立学校の施設の開放に関する条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第27号	福津市健康福祉総合センター条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第28号	福津市立福間会館条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第29号	福津市農林漁業体験実習館条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第30号	福津市あんずの里食堂条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第31号	福津市産地形成促進施設条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第32号	福津市農産物直販施設条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第33号	福津市魚センター・魚加工場条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第34号	福津市津屋崎ヨットハーバー条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第35号	福津市漁港管理条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第36号	福津市まちおこしセンター条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第37号	福津市津屋崎千軒民俗館条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第38号	福津市津屋崎千軒古民家条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第39号	福津市行政・観光情報ステーション条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	議案第40号	福津市公園条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	発議第 2号	福津市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 —は欠席 *は棄権

※議長は表決に参加しません(同意第2号は可否同数のため議長裁決)

下記議案については全員賛成で同意・可決・採択

3月定例会

同意第 4号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意第 5号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意第 6号	人権擁護委員候補者の推薦について
同意第 7号	人権擁護委員候補者の推薦について
同意第 8号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
同意第 9号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
同意第10号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議案第 1号	令和4年度福津市一般会計補正予算(第7号)について
議案第 2号	令和4年度福津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について
議案第 3号	令和4年度福津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について
議案第 4号	令和4年度福津市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について
議案第 5号	令和4年度福津市公共下水道事業会計補正予算(第3号)について
議案第 9号	令和5年度福津市介護保険事業特別会計予算について
議案第10号	令和5年度福津市公共下水道事業会計予算について
議案第12号	福津市職員定数条例を改正することについて
議案第21号	福津市重度障がい者医療費の支給に関する条例を改正することについて
議案第22号	福津市国民健康保険条例を改正することについて
議案第23号	福津市国民健康保険税条例を改正することについて
議案第24号	福津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を改正することについて
議案第25号	福津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正することについて
議案第26号	福津市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正することについて
議案第41号	福津市準用河川管理条例及び福津市都市計画審議会条例を改正することについて
議案第42号	市道路線の認定及び変更について
議案第43号	令和4年度福津市一般会計補正予算(第8号)について
請願第 1号	小中学校と公共施設の女子トイレに生理用品設置を求める請願書
発議第 3号	特別委員会の設置について

3月臨時会

同意第11号	副市長の選任につき同意を求めることについて
議案第44号	令和5年度福津市一般会計補正予算(第1号)について